

今日の歌

花の色は

移りにけりないたづらに

わが身世にふるながめせしまに

小野小町（古今集）



花の色も私の容姿も、長雨が降り、もの思いにふけついでる間に色あせてしまったなあ、という歌です。桜の花が咲いて散るまでは、ほんのひと時。人の一生も同様かもしれません。でも満開の桜ばかりが美しいわけではなく、散りゆく桜にも葉の落ちた桜にも、それぞれの美しさがあるものです。きっと花も人もそのようなものなのでしょう。

もしバナ体験会のご案内

もしバナ体験会は、85年の歴史を持つ救世軍清瀬病院が共催する「もしバナゲーム」の体験イベントです。偶数月の第2水曜日（8月除く）に定期開催しています。

「もしバナゲーム」とは、もしもの時のことを考えてみるゲームです。年齢や性別を問わず、できるだけ多くの人に体験していただきたいと思います。詳しい説明は裏面をお読みください。

次回の開催
日時 2024年4月10日（水）
13時30分～15時30分 [13時開場]
場所 清瀬市竹丘 1-17-9
救世軍清瀬小隊 第2ホール

お申し込みは、おハガキまたは下記のメールアドレス宛に、氏名、年齢、性別、住所、電話番号を記入して送ってください。

代表 高橋

kiyose-moshibana@jpn.salvationarmy.org

簡単レンジ焼きなす



栄養士さんの
おすすめレシピ

材料
なすび（中）3本
かつおぶし少々
醤油少々

- ①なすびは水洗いし、へたを残してピーラーで皮をむく。
- ②耐熱容器に皮をむいたなすびを並べ、ふんわりとラップをかけて600～700Wの電子レンジで3分加熱する。
- ③加熱したなすびの裏表を返し、ラップをかけてレンジで3分加熱する。
- ④粗熱が取れたら一口サイズに切って、かつおぶしと醤油をかけて出来上がり。



救世軍清瀬病院の思い

救世軍清瀬病院は、ホスピス緩和ケア病棟だけではなく、広い意味で人生のエンドステージを過ごす患者様のお世話をしています。患者様一人ひとりを大切にすることは、患者様の価値観、人生観など、一人ひとりの考えを大切にすることです。

ACP(人生会議)と「もしバナゲーム」

ACP (アドバンス・ケア・プランニング) は人生会議と訳され、もしもの時のために自分の最期を見据え、自分が何を大切にしているのか、考えたり話したりしておこう、というものです。

「もしバナゲーム」は、より具体的にそのことを考える道具として作られたカードゲームです。清瀬もしバナ会では定期的に体験会をおこなっています。ぜひご参加ください。



清瀬もしバナ会の活動

清瀬もしバナ会は、当院ホスピス緩和ケア病棟に携わる看護師、医療相談員、管理栄養士、チャプレンから結成されたチームです。地域の方々に ACP (アドバンス・ケア・プランニング) について知る機会、ともに学び、考える機会を提供することで地域貢献したい、そして当院をもっと身近に感じていただきたい、という願いから始まっています。

The Salvation Army Kiyose Hospital



救世軍清瀬病院



救世軍清瀬病院は、ホスピス緩和ケア病棟、医療療養病棟、介護医療院の3つの部署をもつ病院です。病気のこと、入院・療養のことなど、お困りごとがあれば、当院の医療相談員がご相談に応じます。

医療相談室 直通電話 (平日の日中) **042-491-1412**